

ory. International Symposium on Brain Mechanisms of Perception and Memory, 1991,10, Toyama.

- 4) 桜井芳雄：聴覚性作業記憶の脳内機構—ニューロン活動の解析を中心として—。第55回日本心理学会, 1991, 10, 仙台。
- 5) 桜井芳雄：ラットの音の作業・参照記憶と海馬内ニューロン回路の変化。第15回神経科学学会, 1991, 12, 東京。
- 6) Sakurai, Y.: Neuronal connection changes in the rat hippocampal regions during the processes of auditory working and reference memory. Neuroscience Research. Supplement 16 : S158, 1991.

#### ◆ その他

- 1) 桜井芳雄：聴覚性作業記憶の脳内機構。第258回金沢大学神経学研究会, 1991, 10, 金沢。
- 2) 桜井芳雄：「脳の情報表現」の前提。文部省科学研究費重点領域研究“脳の高次機能の計算論的および実験的研究” ニュースレター。No.8, 4-6, 1991.

## 数 学

教授 南部 徳 盛  
助教授 笹 野 一 洋

#### ◆ 研究概要

南部徳盛：

- 1) 退化型非線形放物型方程式の研究
- 2) 非線形楕円型方程式の研究

笹野一洋：

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
- 2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

#### ◆ 著 書

- 1) 南部徳盛：微分積分概論, 近代科学社, 東京, 1991.
- 2) 南部徳盛：線形代数概論, 近代科学社, 東京, 1991.

## 物 理 学

教授 林 光 彦  
助教授 豊 富 誠 三  
教務員 田 村 一 郎

#### ◆ 学会報告

- 1) 豊富誠三：ばね振り子の強制振動と振巾測定装置。日本物理学会1991年春の分科会, 1991, 3, 東京。
- 2) 豊富誠三：ばね振り子の減衰振動と共振の実験装置開発。日本物理教育学会第8回物理教育研究大会, 1991, 7, 大阪。
- 3) 豊富誠三：ばね振り子の強制振動と振巾測定装置(II)。日本物理学会第46回年会, 1991, 9, 札幌。
- 4) 田村一郎, 林 光彦, 原田仁平：メスパウアー効果による鉄微粒子の酸化表面との界面層の格子振動。日本物理学会第46回年会, 1991, 9, 札幌。

## 化 学

教授 永 田 正 典  
助教授 広 上 俊 一  
教務員 角 田 広 子

#### ◆ 学会報告

- 1) 角田広子, 瓜生恭章, 広上俊一, 永田正典：4, 12-および1, 12-Diazasteroid類の合成研究。日本薬学会第111年会, 1991, 3, 東京。

## 生 物 学

教授 本 田 昂

#### ◆ 原 著

- 1) 竹森 繁, 田沢賢次, 長江英夫, 山下 巖, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫：HyperthermiaにおけるDDSの研究—特にdextran Magnetite(DM)を用いる inductive heating について—。Drug Delivery System 6 (6): 465-470, 1991.
- 2) 竹森 繁, 田沢賢次, 長江英夫, 山下 巖, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫：Dextran Magnetiteを用いる誘導加温による癌温熱療法の研究(第1報)—Dextran Magnetiteの磁性体としての特性について—。Jpn. J. Hyperthermic.Oncol. 7(4): 373-380, 1991.
- 3) 田沢賢次, 長江英夫, 竹森 繁, 山下 巖, 加藤 博, 岡本政広, 斉藤光和, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂：Dextran Magnetiteを用いる誘導加温による癌温熱療法の研究(第2報)—特に細胞

内加温法 (Intracellular Hyperthermia) による各種腫瘍細胞に対する治療効果. *Jpn. J. Hyperthermic. Oncol.* 7(4):380-390, 1991.

- 4) 川西孝和, 唐木芳昭, 前田正敏, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 本田 昂, 瀬戸 光: ダブルアイソトープ法による乳腺リンパ流解析のための<sup>111</sup>In 標識活性炭の開発. *日本外科学会雑誌*. 92(4):474, 1991.

◆ 学会報告

- 1) 川西孝和, 唐木芳昭, 前田正敏, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 本田 昂, 瀬戸 光: <sup>111</sup>In 標識活性炭による乳腺リンパ流解析の検討. 第91回日本外科学会総会, 1991, 4, 京都.
- 2) 前田正敏, 川西孝和, 二本松博子, 佐伯俊雄, 藤巻雅夫, 唐木芳昭, 瀬戸 光, 本田 昂: 微粒子活性炭の<sup>111</sup>In 標識化の基礎的検討—乳腺リンパ流解析への応用—. 第7回日本 DDS 学会, 1991, 7, 東京.
- 3) Kawanishi T., Karaki Y., Maeda M., Saeki M., Fujimaki M., Seto H., Honda T.: Development of In-111 labeled activated carbon microspheres for mammary lymphflow. The 10t Asia Pacific Cancer Conference, 1991, 8, Beijing.

物によって得られる糖蛋白質画分 LAP1 の分画・精製とマイトジェン活性. 日本薬学会第111年会, 1991, 3, 東京.

- 2) 菅野延彦, 田畑智之, 大橋康宏: 椎茸菌糸体より得られる多糖蛋白質画分 LAF1 と多糖画分 LAF1 のマイトジェン活性. 第50回日本癌学会総会, 1991, 9, 東京.
- 3) 中村公一, 池田 靖, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝高度反復配列 DNA の湾曲構造. 日本薬学会北陸支部第83回例会, 1991, 6, 富山.
- 4) 野村 裕, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝細胞核の Mg<sup>2+</sup>-依存性エンド/エキソヌクレアーゼ活性. 第64回日本生化学会大会, 1991, 10, 東京.
- 5) 日比野康英, Kumar, C. S., Pestka, S.: インターフェロン $\gamma$ の種特異性. 第64回日本生化学会大会, 1991, 10, 東京.
- 6) 中村公一, 池田 靖, 岩上 登, 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝細胞核の高度反復配列 DNA の湾曲構造. 第64回日本生化学会大会, 1991, 10, 東京.
- 7) Hibino Y., Kumar C. S., Mariano T. M., Lai D. and Pestka S.: Chimeric interferon gamma receptors demonstrate an accessory factor required for activity interacts with the extracellular domain. Annual meeting of the international society for interferon research, 1991, 11, Nice-France.

## 生 物 学

教 授 菅 野 延 彦  
 教 務 員 日 比 野 康 英  
 教 務 員 (前) 森 山 哲

◆ 原 著

- 1) Hibino Y., Iwakami N., and Sugano N.: A nuclease from rat-liver nuclei with endo- and exonucleolytic activity. *Biochim. Biophys. Acta* 1088 : 305-307, 1991.
- 2) Hibino Y., Mariano T. M., Kumar C. S., Kozak C. A., and Pestka S.: Expression and reconstitution of a biologically active mouse interferon  $\gamma$  receptor in hamster cells. *J. Biol. Chem.* 266 : 6948-6951, 1991.
- 3) Nakamura K., Ikeda Y., Iwakami N., Hibino Y., and Sugano, N.: Bending of a 370-bp highly repetitive component in rat nuclear DNA. *Biochem. Int.* 25 : 355-362, 1991.

◆ 学会報告

- 1) 森山 哲, 亀ヶ谷純一, 田畑智之, 堀田和晴, 渡辺 渡, 菅野延彦, 大橋康宏: 椎茸菌糸体培養

## 英 語

教 授 (前) 森 康 尚  
 教 授 藤 本 正 文  
 講 師 松 倉 茂  
 外国人教師 ジリアン・S・ケイ

◆ 研究概要

藤本: Edgar Poe の小説と批評について.

松倉: 言語学・意味論.

Kay: Professionalism and curriculum design—the role of foreign teachers in the Japanese educational system.

◆ 原 著

- 1) 藤本正文: 翻訳, エドガー・ポー, ホーソーン のトワイストールド・テイルズ. 「東洋と西洋の短編小説の系譜に関する研究」岩手大学人文社会